

塚本氏(スバ)が新会長

W2R工法協会北陸支部

砺波で総会



塚本 輝樹氏

W2R工法協会北陸支部(岩野俊明支部長)は5日、19年度総会を砺波市庄川町のゆめつづりで開催、役員改選で塚本輝樹氏(スバーク)を新支部長に選んだ。岩野支部長は副支部長に回った。総会には10人(ほか委任状2)が出席。冒頭、岩野支部長は「時代が令和に変わった。工法の発展に、さらなる協力をお

願したい」とあいさつ。議事では18年度事業報告・収支決算報告、19年度事業計画・収支予算案を審議了承した。最後に、

塚本新支部長があいさつに立ち、「北陸支部は前年度と比べてプラスに転じているが、北陸4県の中で温度差がある。各県



事業計画などを決めた総会=砺波市内

建設フェア富山に出展

の製品と施工の部会が連携して実績を増やしている。特に今年度は10月に富山で行われる建設フェアへの出展と、カタログ作成活動に力をいれた」と述べた。

19年度事業計画には▽官公庁、設計コンサルタ
ント、建設業者へのPR
活動▽建設フェア北陸
in富山への出展▽カタロ
ク製作に向けた検討会▽
施工技術力のアップや現
場対応力の強化検討会
などを盛り込んだ。

W2R工法は、低騒音
型ダイヤモンドカッター

で側溝の内側から切断す
ること、周辺環境への
影響を抑えた既設側溝リ
ニューアル工法。